

トモ尾部ノ車輪ノ徑ハ前部ノ徑ヨリ大ニシテ勾配モ常ニ客ノ腰掛ト水平ニアル裝置ナリ其上ノ造力ハ共ニ一分時間ニ六十五碼(大凡一時間ニ貳哩ノ割合)線路ノ最大急勾配ハ百尺ニ付四十八尺平均勾配ハ百尺ニ付四十二尺線路ノ延長ハ大凡三哩即チ五千〇四十九碼此工事ハ前ノ二夏中ヲ以テ建築シ隊道三ヶ處アリ總工費七万五千封度ナリシト云フ(Scientific American November 23, 1889)

○南北米國ノ各國鐵道連絡ノ同盟

北米合衆國大統領ノ發議ヲ以テ本年九月ワシントン府ニ南北各國ノ委員會合シテ互ニ貿易ヲ爲サント依テ各國ヘ鐵道ヲ布設連絡セント遂ニ同盟シテ其議決ヲ漸次ニ實行セントセリ此同盟國ハ都合十三ヶ國ニシテ此直接ノ關係アル人口ハ大凡五千人ナリト(貿易ノ及ヒ鐵路線ノ詳細ハ雜誌ニアレハ省ク)

己ニ三年前ヨリアルセンタイン共和國ノフアノスアリーヨリ合衆國ノコロンビヤ州ノホコタ迄實測シ又タレールチ布設シタルモノアリタレハ僅カニ此度計畫ノ三分一ナリキ此度北米合衆國ノウルグエー國ニ駐在スル公使シヨンイーヒーコン氏ノ政府ニ報告シタル最モ干要ナル線路ハ左ノ如シ

- (1) 「ブエノスアリーヨリ」「ロサリヨウ」迄 百八十六哩
 - (2) 「ロサリヨウヨリ」「コロダボ」迄 二百四十六哩
 - (3) 「コロダボヨリ」「ツカマン」迄 三百四十一哩
 - (4) 「ツカマン」ヨリ「チコチユイ」迄 二百二十哩
- 合計 九百九十三哩

此九百九十三哩ハ已ニ開業シタルモノナレハ此線路ヲ利用シテ次期ニハ左ノ線路ノ建設ヲ

以テ其目的ヲ達セントセリ

- | | | | |
|----------------------------|-------|---------------------------|---------|
| (1) 「ヂユナイ」ヨリ「ラバズ」(ハリビヤ) | 五百哩 | (5) 「サントラサ」ヨリ「ヒラダット」(コロン) | 四百五十哩 |
| (2) 「ラバズ」ヨリ「サントラサ」(ハリビヤニテ) | 二百二十哩 | (6) 「ヒラタット」ヨリ「ボゴタ」 | 百四十哩 |
| (3) 「サントラサ」ヨリ「クズコ」 | 百九十哩 | | |
| (4) 「クスコ」ヨリ「エクエートル」 | 八百八十哩 | 合計 | 二千四百三十哩 |

然ルニ「ヂユナイ」ヨリ「ラバズ」迄九百九十三哩ハ已ニ開業シテ猶チ「ヂユナイ」ヨリ「ボゴタ」迄二千四百三十哩ノ内三百六十哩モ開業線ナレハ残り二千〇七十哩ヲ布設開業スルモノナリト云フ
(Scientific American Nov. 23, 1889)

○米國ノ木造船渠

合衆國コテ始メテ木造ノ船渠ヲ建設シタルハ千八百五十三年「ボットン」府ニアルモノニテ今日ニ至ルモ差シタル破損ナク僅カニ少部分ノ修繕ヲ爲シタルノミト此度此レト同一ノモノヲ「ブルックリン」府ニ建設シタリ其大サハ長サ五百三十尺巾百卅尺四吋深サ卅尺六吋コテ起工千八百八十七年十二月十六日竣工千八百九十年二月一日ノ豫定

○新造瀛罐車 Scientific American Supplement December 7, 1889 英國中央鐵道會社ノ鐵道ハ英國中最高堅牢ナルモノニテ其速力モ早ク列車モ重キモノナリ此度佛國ノ大博覽會へ出品シタルモノ大要左ノ如シ

圓筒ノ徑	一呎六吋半	ストローク	二呎二吋
バルブノラツプ	一時	圓筒ノ距離	二呎四吋
前車ノ徑	七呎六吋	ボキ一車ノ徑	三呎六吋